令和８年度第 42 回関東高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会

実　施　要　項（案）

主　催　　関東ウエイトリフティング連盟　　関東高等学校体育連盟

主　管　　関東高等学校体育連盟ウエイトリフティング専門部　　山梨県ウエイトリフティング協会
山梨県高等学校体育連盟ウエイトリフティング専門部

後　援　　山梨県高等学校体育連盟　　山梨県教育委員会　　公益財団法人山梨県スポーツ協会
山梨市　　山梨市教育委員会

1 期　日　　令和９年１月１０日(日)・１１日（月）

2 会　場　　山梨市民総合体育館
〒405-0014　山梨県山梨市上石森 701　TEL　0553-22-5600
最寄駅 JR 中央本線 山梨市駅

3 日　程　　1月　９日（土）１６：００～　審判・監督会議　山梨市民総合体育館　会議室
1月１０日（日）

階級	検量　開始時間	競技　開始時間
開会式		９：００～
男子５５kg 級	７：３０～	９：３０～
女子４５～５７kg 級	９：５０～	１０：５０～
男子６０kg 級	１０：１０～	１２：１０～
男子６５kg 級	１１：３０～	１３：３０～
男子７０kg 級	１２：５０～	１４：５０～
男子７５kg 級	１４：１０～	１６：１０～

1月１１日（月）

階級	検量　開始時間	競技　開始時間
女子６１g 級以上	７：３０～	９：３０～
男子８５・９５kg 級	８：５０～	１０：５０～
男子＋９５kg 級	１２：１０～	１４：１０～
閉会式		１５：３０～(予定)

参加者数により、日程を変更する場合もある。

4　競技種目　　規定２種目（スナッチ・クリーン＆ジャーク）

5　競技規則　　(公社)日本ウエイトリフティング協会規定の競技規則とする。但し、同規則の主な変更箇所は、次のとおりとする。

(1)　実施階級は、次のとおりとする。
男子：55kg 級・60kg 級・65kg 級・70kg 級・75kg 級・85kg 級・95kg 級・+95kg 級（8 階級）
女子：45kg 級・49kg 級・53kg 級・57kg 級・61kg 級・69kg 級・+69Kg 級（7 階級）

(2)　検量順の抽選は専門部がコンピュータにて行う。

(3)　コールさせてからの制限時間については 30 秒とし、連続試技の場合は 1 分 30 秒とする。

(4)　スナッチとクリーン＆ジャークの間は 5 分とする。

(5)　日本高校新記録以上の記録に挑戦の場合は、日本協会競技規則により実施する。

(6)　選手紹介は行わない。

(7)　各試技について、通常の申込みのほかに、最大２回の重量変更が許される。許可される条件は以下のとおりである。(インターハイ特別ルール採用)

ｱ　増やす場合は、ファィナルコール以前であること。

ｲ　減らす場合は、申し込んだ重量がコールされる以前であること。

ｳ　第１試技以外は、申し込んだ重量を下げることはできない

6　引率・監督　　(1)　出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。

(2)　引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める

学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第７８条の２に示された者）も可とする。但し「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都県高体連会長に事前に届け出ること。

(3) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。但し、各都県における規程が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。

7　参加資格

(1) 選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に所属する生徒であること。

(2) 各都県高等学校体育連盟に加盟している生徒で本要項により本大会の参加資格を得た者。

(3) 公益社団法人日本ウエイトリフティング協会に選手登録を完了させたものとする。

(4) 平成 21 年（2009 年）4 月 2 日以降に生まれた者。ただし、同一学年の出場は１回限りとする。

(5) 転校（転籍）後 ６ケ月未満のものは、参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）但し、一家転住等やむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

8　参加制限　〔男子〕

(1) 各都県とも８階級中から各階級３名以内とし、合計１０名以内とする。
ただし、開催都県は各階級４名内、合計１５名とする。

(2) 上記とは別に、予選会で基準記録（別表）に到達した選手のうち、各都県で５名以内の選手に特別枠の出場を認める。ただし、特別枠の選手がいる階級も各都県は３名、開催都県は４名までとする。

〔女子〕

(1) 各都県とも７階級中から階級人数制限なく、５名以内とする。
ただし、開催都県は階級人数制限なく７名とする。

〔３年生共通〕

(1) 申込の段階で、日本高校最高記録に 10kg 以内の公式記録を樹立している者。人数制限はないが、記録挑戦を参加の目的とする者。

9　申込方法

(1) 所定の申込用紙を１部作成し、各都県専門部委員長がとりまとめ、一括して PDF ファイルに変換し (A) (B)のメールアドレスへ一括して添付ファイルとして送信すること。併せて各学校の申し込み Excel シートも送信すること。各都県専門部委員長は原本の保管をすること。
ただし、今年度は関東専門部と開催県専門部が同一なので (A) に送信するのみでよい。

(2) 申込先

(A)〒４０５－００２５
山梨県山梨市一町田中１０６２　日川高等学校
関東高等学校体育連盟ウエイトリフティング専門部
委 員 長　木曽川　章　　℡　０５５３－３３－２５４２
E-mail　akira1@kai.ed.jp

(B) 〒４０５－００２５
山梨県山梨市一町田中１０６２　日川高等学校
関東高等学校体育連盟ウエイトリフティング専門部
委 員 長　木曽川　章　　℡　０５５３－３３－２５４２
E-mail　akira1@kai.ed.jp

(3) 申込期限　　令和８年１２月４日(金)　午後５時必着

10　参加料

(1)　１名につき、３，５００円（選手からプログラム代１，０００円を別途徴収する）

(2)　参加料及びプログラム代は、学校ごとに下記に振り込むこと。

振込先

山梨中央銀行　　加納岩支店　（店番号　312　）	
普通　　118653	
名義人　　山梨県ウエイトリフティング協会　会計　木曽川章	

ただし、振込手数料は振込者の負担とする。

11　表　彰　　(1)　各階級のトータル１位から３位までにメダルと賞状を、４位から６位までに賞状を授与する。

(2)　各階級のスナッチ種目、クリーン&ジャーク種目の１位から３位までに賞状を授与する。

(3)　男子・女子の最優秀選手を選出し、表彰する。

(4)　３年生は、順位・表彰・最優秀選手の対象外とする。

12　大会経費　　負担金、参加料、補助金等で賄う。大会経費は極力簡素にすることを旨とする。

13　その他　　(1)　競技中における傷病事故については、主催者側において応急の処置はするが、その後の責任は負わないものとする。 これらの事故に関しては、監督を通じて大会事務局に届けること。

(2)　大会プログラムは、各校（監督用）を無償配布する。

(3)　申し込み後の参加料・プログラム代については、いかなる理由でも返金しない。

(4)　宿泊については、別に定めた宿泊要項に沿って申込をすること。

〈別　表〉

階級	55	60	65	70	75	85	95	＋95
基準記録	160	175	187	195	199	205	210	210

【別枠選手についての申し合わせ事項】

(1) 申込をする階級で、基準記録以上であること。

(2) 上の階級に申し込む場合は、その階級の基準記録以上であること。

(3) 下の階級には申し込みできない。